

目標 コンピュータの基礎知識と応用ソフトウェアの活用ができるようになる。										
期	月	週	活動内容	時数	主な目標	重要観 点	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連
前 期	4	1	1. 情報を活用して生活に生かそう	1	○コンピュータの歴史や生活の関わりについて理解する	① ② ④	・私たちの生活の中に利用されてコンピュータを知ろう ・コンピュータの種類を理解する		前期テスト 提出物 ・テキスト ・作品 授業態度 発表	
		2								
		3	2. コンピュータの構成と基本操作	1	○五大装置・周辺機器を理解する	① ④	・コンピュータの構成を知ろう ・周辺機器の種類がわかる			
		4	3. Windowsを使おう	3	○パソコンの起動・終了 ・マウス、キーボードの使いかた	① ② ③ ④	・コンピュータの起動と終了ができる ・Windowsの名称を理解する ・Windowsの使い方がわかる			
	5	5	4. アプリケーションの活用	2	○アプリケーションの種類について調べよう	① ② ③ ④	・アプリケーションの種類と基本操作を理解しよう ・図形処理ソフトの基本操作を理解しよう ・図形処理ソフトを使って自分の作品ができる	○ ○ ○		美術
		6		6	○図形処理ソフト（CUBEペイント）が使えるようになる ○CUBEペイントを使ってマグカップの絵を描こう ・図をかく ・色を塗る ・自分の作品を仕上げる ・保存と印刷					
		7								
	6	8						すばらしい作品を		
		9								
		10								
	7	11								
		12								
		13								
	8	14								
		15								
		16								
	9	17	6	○ワープロソフト（一太郎）が使えるようになる ・文書の入力 ・文字の訂正 ・文書の編集 ・印刷・保存	① ② ③ ④	・文書処理ソフトの基本操作を理解しよう ・文書の編集を理解しよう				
		18								
		19								
	10	20								
		21								
		22								
後 期	10	23		6	○表計算ソフト（EXCEL）が使えるようになる ・文字と数値の入力 ・計算式の入力 ・グラフの作成	① ② ③ ④	・表計算ソフトの基本操作を理解しよう ・自分で表とグラフが作れる		後期テスト 提出物 ・テキスト ・作品 1 ・作品 2 授業態度 発表	
		24								
		25								
	11	26						表の中で計算できるようにするには、仕掛けがあるんだよ。 数式や関数について		
		27								
		28								
	12	29	5. ネットワークの活用	8	○情報ネットワークについて理解しよう	① ② ③ ④	・インターネットで情報を探そう	検索方法を考えよう		
		30								
		31								
	2	32								
		33								
		34								
	3	35								
		36								
		37								
	3	38	6. 情報モラル	2	○インターネットを使って、情報検索をしよう		・インターネットを使って課題を調べ、ワープロソフトを利用してレポート作成ができる			3 年社会 人権
		39								
		40								
	3	41								
		42								
		43								
	3	44								
		45								
		46								
	計	46		35	①生活や技術への関心・意欲・態度 ②生活を工夫し創造する能力 ③生活の技能 ④生活や技術についての知識・理解					